



# 学校だより

令和5年2月27日 第14号

金沢市立森本小学校



## 6年生を送る会を行いました

インフルエンザの流行等により、保護者の皆様へのリハール公開を行うことができませんでした。おうちの方に参観いただくことは、子どもたちにとっても大切な場であっただけに、とても残念でした。

現在、欠席者は減少傾向にあり、24日に「6年生を送る会」を行いました。6年児童と、送る会のお世話をする5年生、そして発表する学年だけが体育館に入り、あとは教室のモニターで発表を視聴しました。

どの学年も、6年生のために、学年全体で気持ちを一つにした発表を行っていました。6年生からのお礼の発表も、とても迫力があり、さすが6年生というものでした。そして、4月から最高学年となる5年生の会の運営が、とても頼もしくみえました。



### <発表内容>

- 1年 歌 あおきいろ～6年生ありがとう～
- 2年 劇 ないた赤おに
- 3年 歌 ツバメ
- 4年 歌 六年生にありがとう
- 6年 合奏・ダンス  
みんなが主役のダンスホール

学校 Web サイト



## 通学路の合同点検を実施しました

2月16日に、金沢東警察署交通課、金沢市道路管理課、金沢市教育委員会の方々と、通学路の安全向上のために通学路の合同点検を行いました。今年度に入ってから、県道管理者も含めて、通学路8カ所について新たに対応をいただきました。

金沢市内の小学校でも、登下校途中の児童が被害者となる大きな事故が多く発生しています。

数多くの対応をいただいても、児童の交通安全意識の向上やドライバーの注意喚起が欠かせないことかと思えます。

信号機のない横断歩道では、一方の車が停車したため、児童が安心して急いで渡ろうとしたときに、もう一方から来た車に接触という事故はよく聞きます。

道路交通法では、車両等は、その進路の前方の横断歩道等を横断し、または横断しようとする歩行者等があるときは、その横断歩道等の手前で一時停止し、かつ、その歩行者等の通行を妨害しないようにしなければならないと義務付けられていますが、金沢市のドライバーの意識は全国的に見ても高いとは言えないように感じています。合同点検のときも、警察官が横断歩道脇に立っているのに、その姿を目で確認しながら、停車せず通過していく車が多くありました。

子どもたちの交通安全のためにも、私たち大人の運転に対する意識を高めていきたいものです。

